

2020



INSTRUCTOR DEVELOPMENT COURSE

~ *Program Outline* ~



CAIRNS

Great Barrier Reef Australia



INDEX

コース・ロケーション	3
必要経費と予約	4
参加前条件	5
必要教材	6
必要器材	7
参加前の自習と準備	8
コース・スケジュール	9-10
コース担当者の紹介	11
年間スケジュール、インストラクター試験 (IE)	12

コース・ロケーション



トレーニング・センター

ケアンズ市街にあるダイビング専用トレーニング施設を利用致します。ケアンズ中心街からも、徒歩でアクセスできるので非常に便利！ショッピングセンターや宿泊施設、レストラン、ネットカフェなども近くにあるので安心です。大型講習用プールとクラスルームで、より快適な講習をお約束致します。



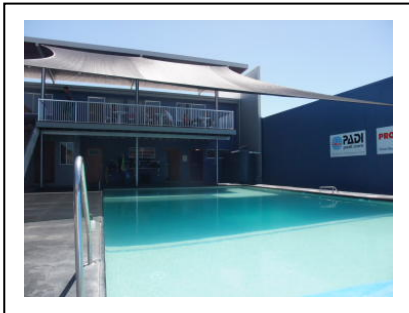
ショップ

ケアンズの中心、センター・モールのすぐ近くにリテイル・ショップがあります。ダイビング器材や海情報を気軽に立ち寄り、入手する事ができます。経験豊富なインストラクターが器材選びやツアー情報を提供してくれます。器材メンテナンス&サービスも行っているのです、まさかの時にも安心です。



クラス・ルーム

冷房完備のクラスルームは、講習生に快適なレクチャー環境をお約束致します。7つのクラスルームから候補生数に合わせたお部屋を選択します。ルーム内には大型 LCD、ランチエリアにはティー&コーヒーカウンターもご用意しています。



講習用プール

クラスルームに隣接した、二つの大型温水プールを利用します。年間を通して、快適な水温を保持しているのです講習中のストレスは一切ありません。講習専用で作られたプールなので、スキル練習や評価を行う際にも十分な水深と距離が確保されています。



海洋実習

インストラクター試験開催地に近い環境で海洋実習が行えます。試験会場であるフィツロイ島は海洋実習で利用するグリーンアイランドに海洋状況が類似するため、実際の試験会場に合わせたスキル練習が出来ます。事前に島からのダイビング環境に慣れられるのもこのコースの魅力のひとつです。

必要経費と予約

必要経費

コース料金

- PADI インストラクター開発コース<IDC> \$1895.00
- エマージェンシー・ファースト・レスポンス<EFRI>
& ケア・フォー・チャイルド<CFC> インストラクターコース \$ 395.00
- 事前学習教材 (IDC デジタルクルーパック料金) \$ 409.95
- 必要教材 IDC スレートパック+バックパック \$ 349.15
- E F R I マニュアル \$ 134.55

上記料金はコース開始日にプロダイクにて支払いが必要となります。(C/C, FTPOS, Cash)

登録申請料と試験料金

- IDC 登録申請料 \$ 308.00
- IE 受講料 \$ 975.00
- EFRI/CFC Instructor 申請料 \$ 212.30

上記料金はインストラクター試験の時に PADI-ASIA-PACIFIC に支払う料金です。

消費税込み、クレジットカードでの支払いとなります。

その他の必要経費

- IE 通訳料 (候補生の人数により変化します。) \$ 120.00 ~ \$ 200.00
- IE フェリー、タンク、ウェイト使用料 (リーフ・タックスは別料金) \$ 70.00
- IDC 環境保護税 (リーフ・タックス) \$ 5.00/day

上記料金は IDC 海洋実習当日、または IE 当日に支払う料金です。(Cash Only)

必要器材と教材

- 必要器材 (別紙参照 : P. 6)
- 必要教材 (別紙参照 : P. 6)

現在、お持ちの器材&教材をご確認頂き、コース・スタート日までに個々でご用意下さい。

注意：上記全てのコース料金は 2020 年 12 月 31 日までの料金です。

ご予約

予約方法

Kenji(日本語)までお問い合わせ下さい。

	日本から	オーストラリアから
電話 (Office) :	+ 61 740 000 530	0740 000 530
(携帯) :	+ 61 466 433 039	0466 433 039
E-Mail :	info@scubaexpertaustralia.com	

返金ポリシー

コース予約時に AU \$ 395 の予約金 (デポジット) を徴収致します。コース料金の残額はコース開始日までに徴収致します。また、コースキャンセルによる予約金の返金は、コース開始日の 1 週間前までとさせていただきますので予めご了承下さい。

参加前条件

- PADI ダイブマスターとして認定されているか、他のレクリエーション・ダイバー指導団体からリーダー・シップ・レベルの認定を受けている。

注意： 他のレクリエーション指導団体のリーダーシップレベル認定とは：BSAC（クラブインストラクター以上）、CMAS（1スター・インストラクターあるいは3スター・ダイバー）、FAUI、IDEA、ロサンゼルス・カウンティ、MDEA、NAUI、PDIC、SSI、SAA（インストラクター・グレード2以上）、YMCA、または、レスキュー・ダイビング認定の証明など、ダイバーの監督と管理での認定を受けていることを証明できるダイバー。

注意： PADI ダイブマスターでない場合には、PADI ダイブマスター・コースのダイバーレスキュースキル評価を終了する必要がある。上記、他のレクリエーション・ダイバー指導団体から OWSI プログラムに参加するには、最低6ヶ月間、現役インストラクター・メンバーであることを証明する必要がある。

- 年齢18歳以上
- 過去12ヶ月以内のダイビング健康診断、病歴診断証明
AS-4005.1 または AS-2299（QLD 州で働く予定の方）
- 認定ダイバーとして6ヶ月以上の経過証明
- 60本以上のオープン・ウォーター・ダイブ（ログブックにより証明）
注意： IE 参加前には100本以上の証明
- ディープ、ナイト、ナビゲーション・ダイビングの経験証明
- 過去24ヶ月以内の CPR、ファースト・エイド・トレーニングの証明

必要教材

～ インストラクター開発コース必要教材チェックリスト ～

お持ちの教材をご確認下さい。足りない教材は IDC スタート時までにご用意下さい。ご購入が必要であれば事前にお問い合わせ下さい。

- PADI オープン・ウォーター・ダイバー・マニュアル
- PADI アドベンチャーズ・イン・ダイビング・マニュアル
- PADI レスキュー・ダイバー・マニュアル
- PADI ダイブマスター・マニュアル
- ダイブマスター水中用キューカード
- ディスカバー・スクーバ・ダイビング水中用キューカード
- ダイビング・ナレッジ・ワークブックまたは、ダイビング理論オンラインの e レコード
- エンサイクロペディア・オブ・リクリエーショナル・ダイビング
- リクリエーショナル・ダイブプランナー：RDP テーブルと eRDP-ML、使用説明書
- ダイブコンピューターの使い方・選び方
- PADI インストラクター・マニュアル(デジタルまたは、ペーパーバージョン)
- PPB・スペシャルティ・インストラクター・アウトライン (PADI プロサイトからダウンロード可能)
- プロジェクト AWARE・インストラクター・アウトライン (PADI プロサイトからダウンロード可能)
- コーラルリーフ・コンサーベーション・スペシャルティ・インストラクター・アウトライン (プロサイトからダウンロード可能)

下記 10 教材は IDC パックに含まれています。教材を受け取り後、ご自身で内容をご確認下さい。

- PADI's・ガイド・トゥ・ティーチング
- 限定水域レッスン準備スレート
- オープンウォーター・トレーニング・ダイブ・レッスン・スレート
- オープンウォーターダイバーコース・限定水域講習キューカード
- オープンウォーターダイバーコース・オープンウォーター・講習キューカード
- オープンウォーターダイバー・コース・クイズ&エグザム
- アドベンチャーズインダイビング・インストラクター・キューカード
- レスキューダイバーコース・キューカード
- レスキューダイバーコース・ファイナルエグザム
- ダイブマスターコース・ファイナルエグザム

下記 3 教材は EFRI マニュアルに含まれています。教材を受け取り後、ご自身で内容をご確認下さい。

- プライマリー&セカンドリーケア・マニュアル
- CPR&AED マニュアル
- CFC マニュアル

必要器材

～ インストラクター開発コース必要器材チェックリスト ～

お持ちの器材をご確認下さい。足りない器材は IDC スタート時までにご用意下さい。ご購入が必要であれば事前にお問い合わせ下さい。

- マスク
- スノーケル
- フィン
- 保護スーツ
- BCD
- レギュレーター
- バックアップ空気源
- 深度計
- 残圧計
- ダイビングナイフ
- 時計
- コンパス
- ダイブコンピューターもしくはRDP
- 緊急用シグナル器材（音の出る器材と視認できる器材）
- 水中スレート
- ポケットマスク

参加前の自習と準備

- インストラクター・マニュアル・アップデート
最新のマニュアルとトレーニング・ブルティンをプロサイトからダウンロードし、最新基準をアップデートしておく。
- インストラクター・マニュアルの使用法
インストラクターマニュアル（デジタル版または、ペーパー版）に目を通し、一般基準の調べ方に精通しておく。
- 一般知識の復習
ダイビング・ナレッジ・ワークブック、エンサイクロペディア等を利用し、一般知識について十分に復習しておく。
- ダイビングスキルの復習
水中で十分なデモンストレーションが出来るように復習しておく。
- レスキュースキルの復習
PADI レスキューコース課題7に関してマニュアルを再読し、水中スキルを復習しておく。
- 必要教材
必要教材リスト（P. 6）を確認し、不足しているものがあれば揃えてください。
必要であればオーダーできます。お早めにご相談ください。
- 必要器材
必要器材リスト（P. 7）を確認し、不足しているものがあれば揃えてください。
必要であればオーダーできます。お早めにご相談ください。
- 各種 C-CARD の写し
OW、ADV、RES、DM の C-CARD の表面と裏面をコピーしてください。提出が必要になります。
- ファーストエイドと CPR 資格証明の写し
現在有効な（24 ヶ月以内に受講）資格証明の CARD または修了証書をコピーしてください。提出が必要になります。
- 健康診断証明の写し
現在有効な（12 ヶ月以内）ダイブメディカル証書をコピーしてください。提出が必要になります。
- 100 本以上を証明するログブックの写し
まだ 100 本に満たない方は IDC を修了した後でコピーしてください。
- パスポートサイズの証明写真（3 枚）
正面を向いた本人と理解できる 1 年以内の写真。（帽子、サングラス等の着用は不可）

コース・スケジュール

C/R: クラス・ルーム

C/W: 限定水域

O/W: オープン・ウォーター

太字: 評価

Day1	C/R	ペーパー・ワーク
	C/R	オリエンテーション
	C/W	スキル開発ワークショップ
	C/W	10分間立ち泳ぎ/400m水泳
	C/W	パニックダイバーレスキュー評価
	C/W	ディスカバースクーバダイビング (限定水域)
	C/R	PADI システムワークショップ
	C/R	学習と講習ワークショップ
	C/R	知識開発プレゼンテーションワークショップ
Day2	C/R	知識開発プレゼンテーション 1
	C/R	オープンウォータースケジュールリングワークショップ
	C/R	限定水域講習プレゼンテーション (陸上)
	C/R	リスクマネジメントとライセンスリングワークショップ
Day3	C/W	限定水域プレゼンテーション 1&2
	C/R	継続教育ワークショップ
	C/R	知識開発プレゼンテーション 2
	C/R	オープンウォータートレーニングワークショップ
	C/R	オープンウォーター講習プレゼンテーション (陸上)
Day4	O/W	オープンウォーター講習プレゼンテーション (水中 1)
	O/W	アドバンスド OW コースワークショップ
	O/W	ディスカバースクーバダイビングワークショップ (OW)
	O/W	意識不明ダイバーレスキュー評価
	O/W	レスキューシナリオ練習
Day5	C/R	知識開発講習プレゼンテーション 3
	C/R	セールステクニックワークショップ
	C/R	ダイブセオリー (ダイビング理論) ワークショップ
Day6	O/W	オープンウォーター講習プレゼンテーション (水中 2)
	O/W	レスキューダイバーコースワークショップ
	O/W	レスキューシナリオ練習
	C/W	限定水域プレゼンテーション 3&4

Day7 C/R エマージェンシー・ファースト・レスポンス・インストラクター・コース
C/R ダイブセオリー（ダイビング理論）ワークショップ
C/R インストラクター試験オリエンテーション

コース担当者の紹介



氏名	: 稲井 謙二 (イナイ ケンジ)
出身地	: 香川県高松市
生年月日	: 1970年2月26日
URL	: http://scubaexpertaustralia.com
E-Mail	: info@scubaexpertaustralia.com
Address	: 4A Lucy close, Kanimbla Cairns QLD 4870 Australia
Phone	: 0466 433 039
ABN	: 71 462 889 094

コースに関するご質問等ございましたら、お気軽にご相談下さい。

ダイビング経歴

- 1994年 ケアンズ、グレートバリアリーフにて初めてダイビングを経験する。旅行ついでに C-Card を取得するが、これをきっかけにダイビングにはまってしまう。帰国後、日本のダイブショップを利用し、香川―瀬戸内、和歌山―白浜、高知―室戸、柏島などでダイビング経験を積む。
- 1995年 ワーキング・ホリデーにてケアンズ再来。アドバンス、レスキュー、ダイブマスターと連続して資格を取得後、ケアンズのオーバーナイト・トリップ・ボートで働きながらグレートバリアリーフを堪能する。そして、改めて GBR の美しさに魅了されてしまう。人に「GBR の美しさをダイビングを通じて教えたい」と思うようになり、インストラクター資格に挑戦。無事インストラクターになり、ケアンズのダイブショップでダイブコースを担当し始める。
- 1996年 いくつかのダイブショップで経験を積み、帰国して日本でお世話になったダイブ・ショップで働く予定だったが・・・突然、日本のショップが店じまい。ちよっぴり路頭に迷う・・・その後、帰国計画変更。現在も働いているグレートアドベンチャーズでフルタイムスタッフとして働くことになる。
- 2000年 ダイビングの教え方をより深く探究する為に IDC スタッフ資格を取得する。
- 2002年 IDC のアシスタントとして働き、インストラクター養成コースに興味を沸きだす。そしてコースディレクターになることを決断。マスターインストラクターになる。
- 2004年 マレーシア、コタキナバルにてコースディレクター資格を取得。
- 2006年 プロダイブケアンズと提携し、インストラクター開発コースをスタートさせる。

年間スケジュール

2020年	EFR Instructor Course	Instructor Development Course	Instructor Examination (試験)
4月	4月 3日	3月26日～ 4月 2日	4月 4日～ 5日
6月	6月12日	6月 4日～ 6月11日	6月13日～14日
8月	8月14日	8月 6日～ 8月13日	8月15日～16日
10月	10月16日	10月 8日～10月15日	10月17日～18日
11-12月	12月 4日	11月26日～12月 3日	12月 5日～ 6日

インストラクター試験 (IE)

IDC が終了すれば、PADI 主催のインストラクター試験 (IE) に参加する事が出来ます。この試験は候補生が学んできたスキルや知識を PADI エグザミナー (試験官) が評価します。通常、IDC 終了後の週末から 2 日間の日程で行われます。年間スケジュールは、上記の年間スケジュールを参照して下さい。下記スケジュールはケアーズ IE のサンプル・スケジュールです。場合により変更もございますので、予め、担当コースディレクターに確認して下さい。

日程	評価項目
土曜日	<ul style="list-style-type: none"> ● IEオリエンテーション ● 潜水理論：5科目×12問 (90分間) ● 一般基準と手続き：50問 (90分間) ● 知識開発プレゼンテーション ● 限定水域講習プレゼンテーション ● 限定水域スキル・サーキット：5スキル
日曜日	<ul style="list-style-type: none"> ● オープンウォーター講習プレゼンテーション (2つのスキルを組み合わせたプレゼンテーション) ● オープンウォーター・レスキュー・デモンストレーション